

とちのみ新聞

令和5年12月号
社会福祉法人のぞみ会
浮田とちのみこども園

今年も歩き遠足に行きました

11月2日にしいのみこども園まで歩き遠足に行ってきました。何日も前から、「お弁当、何入れる?」「おやつ、もう買ったよ!」とお友だちと待ち遠しそうに話をしていました。当日は、しいのみこども園まで長距離でしたが、お互いに「もう少しで着くよ!頑張ろう!」「エイエイオー!!」と言いながら、歩いていました。しいのみこども園には、色々な種類のどんぐりがたくさん落ちていて、「赤ちゃんどんぐり見つけた」「これ細長いね」等おしゃべりしながら、袋にいっぱいどんぐりを拾いました。その後は、お家の人が作ってくれた美味しいお弁当とおやつを食べ、園庭で少し遊んでから帰園しました。笑顔がいっぱいの1日でした!!



クッキング

10月・11月は味噌汁作り、収穫したさつまいもでお菓子作り、そして収穫鍋とたくさんのお料理を体験しました。



10月28日には「お出汁の日」にちなんで、3歳以上の各クラスでオリジナルの味噌汁作りをしました。大根や人参、じゃが芋をまな板の上で切るの勿論、豆腐を手のひらに載せて切ることにも挑戦しました。乾燥わかめが広がっていく様子を見て静かに「わあ〜」と声を出す子どもたちや、一心不乱に青ネギを切り続ける子どもたちなどいろいろな様子が見られました。年長児だけでなく4歳児・3歳児も包丁を使って楽しんで野菜を切りました。出汁には「いりこ」を使用しました。いりこがどんな魚なのかを説明した後鍋に入れ、出汁がでると子どもたちと出汁の香りを楽しみました。「いりこ見たい」という声があったので一人ずつ見せると、目をまん丸にしたり、しかめっ面したり、匂いに「うわっ」と驚いたりいろいろな反応がありました。自分たちで作った味噌汁の味は格別なようで、「そんなに食べてお腹大丈夫?」と心配するほどおかわりしていました。「いりこが入ってない」と言っているいりこを取り出したことを残念がる子どもたちもいました。

地域の矢部さんの畑や園庭で収穫したさつまいもを使って、茶巾やさつま芋パイを作りました。茶巾作りは2歳児も挑戦しました。初めての体験でしたが、楽しそうに丸めて「出来た!」と言って嬉しそうに食べていました。年長児はさつま芋パイを一人2個ずつ作りました。一つ目は説明を聞きながらゆっくりと、二つ目は自分のペースで作って、「自分で作った」という達成感や満足感を味わえたようです。大きなパイでしたがペロりと食べ、「まだ食べた〜い」と言う子どももいました。



バレーボール

11月16日に岡山シーガルズのバレーボール教室がありました。年長児が参加し、バレーボール選手の身長の高さやジャンプ力、サーブ、アタックなどの実演に「うわあー!」「すごい!」と歓声をあげていました。園児たちもバスやアタックなどのやり方を丁寧に教えていただき、ボールがうまくとぶと、大喜びしていました。とても楽しい体験ができました。とちのみから未来のバレーボール選手が出てくれると嬉しいです。



収穫青空鍋

11月24日に収穫祭として収穫青空鍋を行いました。子どもたちがこども園協力隊の布井さんと保育教諭と一緒に園の畑で、種を蒔いたり苗を植えたりして育ててきた大根や白菜を収穫しました。育った野菜を収穫しながら「うわあ大きい!」と歓声を上げ、成長が今一つだった野菜の収穫には「ちっちゃ〜!」と言いなながらも笑顔がはじけ、収穫に喜びを感じていたようです。当日は、収穫した白菜や大根をピーラーで皮をむいたり、包丁を使って切ったりと準備も子どもたちが行いました。炊き立てご飯を自分でおにぎりにして、給食室で作ってもらったから揚げも一緒にお弁当箱に詰めました。外に出て園庭の窯で出来上がった収穫鍋と自分で作ったお弁当を食べました。野菜が苦手な子どもも、自分で収穫したり包丁で切ったりした野菜だったので「おかわり!」の声がたくさん聞きました。また、いつもお世話になっている地域の方や保護者の方にも参加していただき、楽しい会話をしながら食事ができて嬉しい収穫祭になりました。



カマキリ

こども園にはよく色々な虫が遊びに来てくれます。中でも子どもたちが大興奮してしまうのがカマキリです。体長の大きいものは十センチほどもあり、胴体や手足が立派で保育教諭も捕まえるには少し勇気がいるくらい元気に現れます。子どもたちはカマキリを見つけると「きゃー!!」と興味津々に集まってきましたが、ほとんどの子は触るのに抵抗があるようで一定の距離を保ち「ジーツ」と見えています。しかし、虫の好きなAちゃんが、突然、前に出てきて胴体を掴み「ヒョイツ」と持ち上げて見せました。それに勇気もらった他の子どもたちも体を「ツンツン」と触ってみたり、恐々と触ってみたりしていました。0・1歳児さんの勇氣ある初めての体験でした。



遊ぶの楽しい

2歳児さんは、友だちと関わりあいがら遊べるようになりルールのある集団遊びもできるようになりました。椅子取りゲームでは椅子の周りを歩きながら音楽が止まる瞬間を聞き逃さないよう集中し座る瞬間を狙っています。時には椅子に座れず悔しい思いをすることもあります。回数を重ねると椅子に座れる喜びも感じるようになります。色探しゲームでは子どもたちの「おにさんおにさん、なんのいろー?」という掛け声に保育教諭が答えた色を一生懸命探したり、見つけることができている友だちに「こっちにあるよー!」と教えてあげたりと友だちと一緒に遊びを楽しみながら思いを共有したり、競い合ったりしながらみんなで大きくなっていきます。



職場体験

12月13日〜15日の3日間、上道中学校の2年生の生徒5名が職場体験に来てくれました。子どもたちは優しいお兄ちゃん、お姉ちゃん先生に大喜びでした。くつついてそばから離れない子や鬼ごっこやサッカーと一緒に走り回って楽しむなど大人気でした。職場体験をした生徒たちは、「たくさん子どもたちに、あれしたい、これしたいと言われ、どうしたらいいか困ったけどなついでにうれしかったです。」「絵本をたくさんの子どもの目の前で読んでみると、思っていたより難しかったです。」「子どもたちの発達に合わせた上手に接していて、先生たちはすごいと思いました。」などとそれぞれに何か学びがあったようです。職場体験の終わった次の日から、「今日もお兄ちゃんとお姉ちゃん来る?」と聞く子どもも少し寂しいようでした。



とんど 2024年1月15日(月) 10時00分~ 浮田とちのみこども園園庭

「とんど焼き」は、年神様が空へ帰っていくのをお見送りして、五穀豊穰や無病息災などを祈る祭事です。新しい年を迎えた事始めの行事として、こども園の園庭で子どもたちと一緒に「とんど焼き」の行事を楽しみませんか? お飾りをもって来てくださいね。当日は、寒いと思いますので「ぜんざい」を用意してお待ちしています。



今後の廃品回収予定

- 12月28日(木)
- 1月25日(木)
- 2月29日(木)
- 3月28日(木)



【回収品目】
段ボール・新聞・雑誌・雑紙・牛乳パック・アルミ缶
【回収できないもの】
布・スチール缶
ご協力をお願いします。